

授業科目

障害者福祉論I

担当教員名 野口 晃	対象学年	2	対象学科	社会
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	○

授業の概要

障害者に対する様々な福祉支援についての関係法令や制度等を幅広く学び、障害者保健福祉施策の現状を体系的・総合的に学習する。

授業の目的

障害者福祉は、縦軸と横軸との総合的視野から理解することが大切である。縦軸として、障害者福祉の歴史的展開と考え方の経緯等を把握し、今日の障害の概念や障害者の実態と支援のための基本的理念を理解する。横軸として、障害に関連する分野（福祉、医療、教育、国際社会等）の制度や支援策等を学び、社会福祉専門職としての視野を広げる。

本授業では、これらの観点から問題解決のための実践的知識の習得をめざし、幅広い視点から物事をとらえることのできる社会福祉専門職の育成を目的とする。

学習目標

1. 障害者福祉の考え方と理念を学び、障害者の人格の尊重と多様な生き方について理解する。
2. 障害者の生活実態とこれを取り巻く社会情勢や福祉需要等について理解し、専門的思考と判断力の土台を形成する。
3. 障害者の福祉・介護に係る法制度の概要について理解し、社会福祉士として必要な専門的知識と教養を獲得する。
4. 障害者福祉サービスや、支援の社会資源について学び、実際の支援の方法を理解し問題解決能力を高める。
5. 障害者総合支援法の組織・機関の役割と実際について学び、問題解決のための実践的知識として生かす。
6. 障害の基礎について理解し、障害の医学的側面の基礎を学び、現場での実践の土台とする。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	障害者の生活実態とこれを取り巻く社会情勢について学ぶ	講義	野口 晃
2	障害者福祉の考え方及び障害とは何かについて福祉、医学等多様な側面から理解する	講義	野口 晃
3	ノーマライゼーションの理念の実現に向けた取り組みを学ぶ	講義	野口 晃
4	障害者福祉の国際的動向について学ぶ	講義	野口 晃
5	障害者の法体系、障害者基本法について学ぶ	講義	野口 晃
6	身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、精神保健福祉法の概要について学ぶ	講義	野口 晃
7	障害者虐待防止法、発達障害者支援法等の概要について学ぶ	講義	野口 晃
8	障害者の法体系と各省庁の障害者施策について学ぶ	講義	野口 晃
9	障害者総合支援法及び障害者自立支援制度の内容について理解する	講義	野口 晃
10	障害者自立支援給付の実際、支給決定の仕組みとプロセスについて理解する	講義	野口 晃
11	補装具、自立支援医療、地域生活支援事業等について学ぶ	講義	野口 晃
12	障害者自立支援の最近の動向、相談支援について理解する	講義	野口 晃
13	障害児への支援と障害児福祉施策の現状及び家族への支援について学ぶ	講義	野口 晃
14	障害者にかかわる組織及び機関の役割と実際を理解する	講義	野口 晃
15	障害者総合支援法のまとめ	講義	野口 晃

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	新・社会福祉士養成講座14 「障害者に対する支援と障害者自立支援制度」	社会福祉士養成講座編集委員会	中央法規		2,200円 +税	最新版
参考書	障害者福祉の世界 第5版	佐藤 久夫、小澤 温	有斐閣アルマ	2016年	2,100円 +税	
	社会福祉小六法		中央法規			最新版

評価方法

- 1 期末試験
- 2 小テスト

履修上の留意点

- ・ 社会福祉専門職を目指す学生にとって必須の専門科目である。明確な目的意識をもって主体的かつ積極的に学んでほしい。
- ・ 教科書の事前・事後の学習を必ず行うこと。
- ・ 定期試験期間中に試験を実施する。

オフィスアワー・連絡先

- 1 オフィスアワー 月曜日のお昼休みの時間帯
- 2 研究室 E 3 0 6
- 3 連絡方法 noguchi@nuhw.ac.jp あてにメールをお願いします。